

2020年度 日本工学院八王子専門学校											
音響芸術科											
キャリアプランニング 4											
対象	2 年次	開講期	後期	区分	選	種別	講義	時間数	30	単位	2
担当教員	瀧口裕正			実務 経験	有	職種	エンジニア				
授業概要											
社会人としてのあり方を中心に学んでいく。受動的姿勢を能動的な姿勢に変えるためにも様々な仕事のあり方・考え方を準備してしっかりと社会の一員として活躍出来るようにしてなる。入社後、丁寧に新入職員研修を行ってくれる会社もあれば、即戦力を求められる事も多い。事前に社会人としての基本的マナーとともに万が一仕事が上手くいかない時、ミスした時の対応も含めて手段を学ぶ。											
到達目標											
社会人として安定した姿勢で仕事に臨みながら、個人の人生も充実したものにすることを目指す。近年では社員を大切にしていこうという風潮が世の中全体にある一方、技術の進化スピードも速く、技術的なことを研修で教えてくれる会社があっても社会人としてのあり方を細かく教えてくれる時間がなかなか取れない会社も多い。社会人としての在り方を理解することを目標とする。											
授業方法											
様々な会社の人事の方との話や、書籍・雑誌などに掲載されている経営者の考え方などをもとに社会人への準備を行う。近年の採用では技術は当然ながらコミュニケーションや社会人を問われることも増えている。日常生活や学生生活で得られているものに加えて授業内で知識としても補っていく。											
成績評価方法											
期末試験・課題・レポート・平常点を総合的に評価											
履修上の注意											
音を扱うプロとしてノイズと捉えられる授業中の私語や受講態度などには厳しく対処する。公共交通機関の影響によるやむを得ない理由をのぞき遅刻や欠席は認めない。授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。											
教科書教材											
適時プリントを配布											
回数	授業計画										
第1回	就職して最初に感じる事とお金と時間										
第2回	社会人最初に身につけて欲しいこと仕事に対する考え方										
第3回	社会人に向けての準備1時間、メールのマナー										

2020年度 日本工学院八王子専門学校	
音響芸術科	
キャリアプランニング 4	
第 4 回	社会人に向けての準備 2 確認と記録
第 5 回	社会人に向けての準備 3 あいさつとチームワーク
第 6 回	社会人に向けての準備 4 身だしなみ
第 7 回	社会人に向けての準備 5 敬語と距離感
第 8 回	社会人に向けての準備 6 ミス対策と休養
第 9 回	社会人に向けての準備 7 会議と記録
第 10 回	社会人に向けての準備 8 プライベートとアウトプット
第 11 回	プレゼンテーション
第 12 回	社会人に向けての準備 9 コミュニケーションとフォロー
第 13 回	社会人に向けての準備 10 自発的な行動
第 14 回	後期復習
第 15 回	仕事以外の社会人社会人としての交友